

令和4年度 事業報告 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 概要

2019年12月初旬、中国で第1例目の感染者が報告されてから日本での新型コロナウイルスは丸3年を経過、この間数回に及ぶ変異型とともに感染者の流行の山が再三発生、その都度人の行動制限が発令され計画した事業が抑制されるなど、事業実施への試行錯誤の期間であった。

その間工期の延期や中止となるケースが発生、鋼材価格は上昇、ロシアのウクライナ侵攻に対する制裁の反動により燃料を始めとした多くの物品で品薄や高騰となり、各国の金融体制の影響がグローバル化による円安も重なってはいるもののwithコロナの中で経済活動の正常化が進めば、先行きは不透明ではあるが回復基調として今後望まれる機運でもある。

当業界も材料等の価格高騰が物件価格に転嫁しやすい状況になっているとはいえ、材料価格の値上げが先行する後追い調整となっている感は否めない状況となっている。

溶接技能者の必要となるJIS資格の取得・維持については、日本溶接協会が主体となり令和4年9月の評価試験から「e-Weld」によるパソコンでの入力申請に変わり、各社にて個々に直接申し込む方法となり、事務局との情報交換が希薄になりつつあるものの会員へのサービスとして溶接資格取得情報の月初めでの情報提供の実施は引き続き行うこととした。

公益法人制度改革からの継続事業(資格取得、競技大会、品質・安全管理)、並びに各委員会が主体となって実施する事業は委員会委員の他、全会員が所属する支部会への情報発信と協力体制を委員を通じ全会員へ周知、また材料・資材価格の変動に対しても賛助会員との協調を諮り、相互に協力し合うことにより年間の事業を実施することが出来た。

令和4年度は昨年度に引き続き、新型コロナの感染拡大により期初計画した事業がやむなく未実施・縮小した事業もありましたが、会員同士や賛助会員との連携により協会が一体となり進められたことに感謝申し上げ、事業の概略報告とさせていただきます。

2. 総会・理事会の開催状況

(1) 総会 令和4年 5月24日(火) 《書面議決》

令和4年度 一般社団法人山梨県鉄構溶接協会定時社員総会

第1号議案	令和3年度(2021年度)事業報告について
第2号議案	令和3年度(2021年度)収支決算報告承認並びに監査報告について
第3号議案	令和4年度(2022年度)事業計画の報告について
第4号議案	令和4年度(2022年度)収支予算書の報告について
第5号議案	令和4年度(2022年度)会費の基準並びに入会金及び会費額決定の件
第6号議案	役員報酬額決定の件
第7号議案	任期満了に伴う役員改選の件
第8号議案	その他

(2) 理事会 (計11回実施)

第1回: 令和4年 4月11日	第5回: 令和4年 7月 6日	第9回: 令和4年 12月 9日
第2回: 令和4年 5月 9日	第6回: 令和4年 9月 9日	第10回: 令和5年 2月22日
第3回: 令和4年 5月24日	第7回: 令和4年10月 7日	第11回: 令和5年 3月14日
第4回: 令和4年 6月10日	第8回: 令和4年11月11日	

3. 継続3事業の実施報告

(1) JIS規格、日本溶接協会規格に基づく溶接技能者評価試験(資格付与)に関する事業

月度	溶 接 技 能 評 価 試 験					
4 月 度	一	般	令 和 4 年	4 月	16 日	39 件
5 月 度	堀之内技能訓練所		令 和 4 年	5 月	13 日	9 件
	一	般	令 和 4 年	5 月	14 日	61 件
6 月 度	一	般	令 和 4 年	6 月	11 日	46 件
7 月 度	一	般	令 和 4 年	7 月	9 日	88 件
8 月 度	—		—			—
9 月 度	一	般	令 和 4 年	9 月	10 日	87 件
10 月 度	一	般	令 和 4 年	10 月	15 日	53 件
11 月 度	一	般	令 和 4 年	11 月	12 日	54 件
12 月 度	一	般	令 和 4 年	12 月	10 日	57 件
1 月 度	—		—			—
2 月 度	一	般	令 和 5 年	2 月	18 日	56 件
3 月 度	一	般	令 和 5 年	3 月	18 日	54 件
合 計 (前 年 度)			前年比 94.3%			604 (640)

(2) 鉄構・溶接技術、技能の競技大会に関する事業

① 新型コロナウイルス感染防止策を徹底した中で実施した。

第54回山梨県溶接技術競技大会 令和4年 6月 4日(土)

第13回山梨県高等学校溶接競技会 令和4年 6月 4日(土)

第12回関東甲信越高校生溶接コンクール 令和4年 7月16日(土)

(東京ビッグサイトにて国際ウェルディングショーの期間中に実施した)

全国溶接技術競技会 東北地区青森大会への参画 令和4年 9月24日(土)、25日(日)

② 次年度(令和5年度)の山梨県溶接競技大会に向け、大会役員の他 審査委員・実行委員参集によるキックオフ会議を開催した。 令和5年 2月22日(水)

(3) 鉄構・溶接工業の品質管理及び安全管理に関する事業

① 安全点検パトロールの実施

・ 第1回：北支部9事業所 令和4年 6月20日(月)

・ 第2回：西支部11事業所 令和4年10月20日(木)

溶接安全委員会委員12名の他、事務局2名が参加した。

② 技術・品質に関するパトロールの実施

・ 「新山梨環状道路東部区間Ⅱ期工事濁川・平等川橋架設」施工現地
教育技術委員会委員6名、事務局1名が参加した。

③ 安全標語の募集

募集期間： 令和4年 9月 1日 ~ 令和4年 9月30日

応募総数： 全128点 (会員・賛助会員企業12社から応募)

令和4年10月20日に、最優秀作品1点、準優秀作品1点、佳作3点 を選考した。

最優秀作品、優秀作品は各160部印刷し、協会会員・賛助会員全事業所へ2部ずつ配布した。

4. その他の重要事業の実施報告(詳細は次の委員会別事業報告を参照)